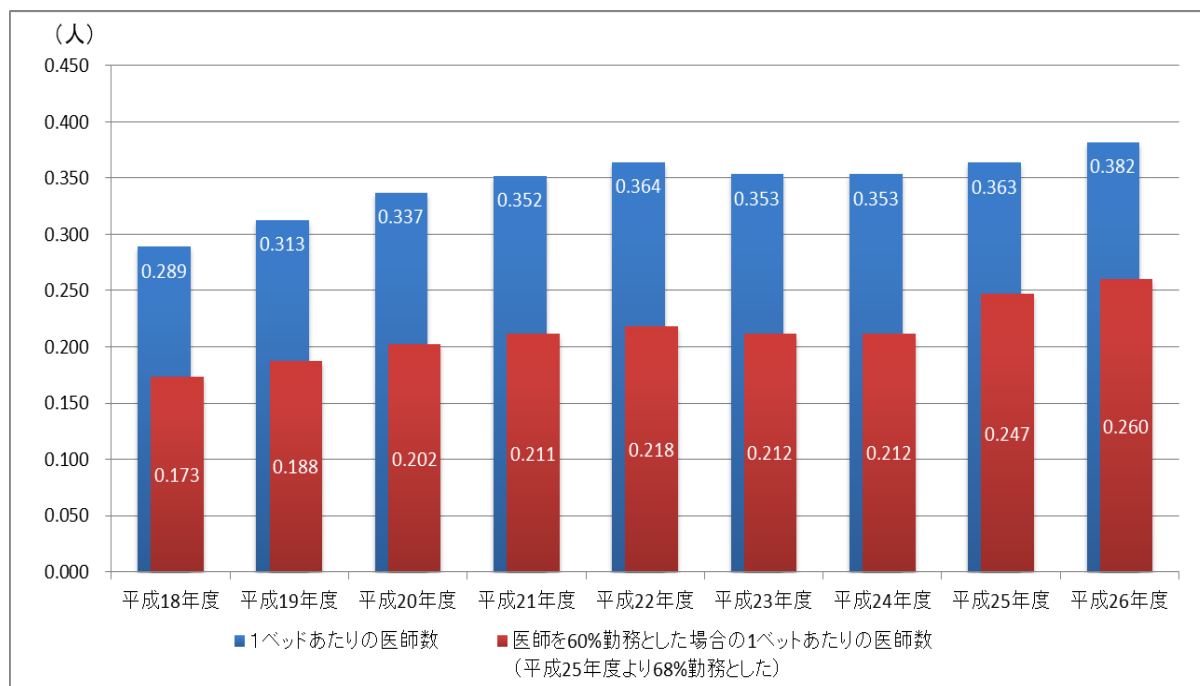


2 4 . ベッドあたりの医師数



1 ベッドあたりの医師数は、より多いほど充実した医療が提供できると考えられるが、医学部の付属病院でもあり、一般病院の医師に求められる診療と研究に加え、教育もその役割となる。したがって、医師数の 6.8 割程度を臨床での役割にあてられているとした場合、その配置状況は十分とは言えない状態となる。平成 20 年のデータでは、東京都の平均が 0.238、名古屋市の平均が 0.153、全国の一般病院全体平均では 0.133、急性期病院では 0.3 程度である。

医師の確保も困難ではあるが、更なる増員が求められる。ただし医療経費がより多くなることも考慮する必要がある。

データ提供 人事部